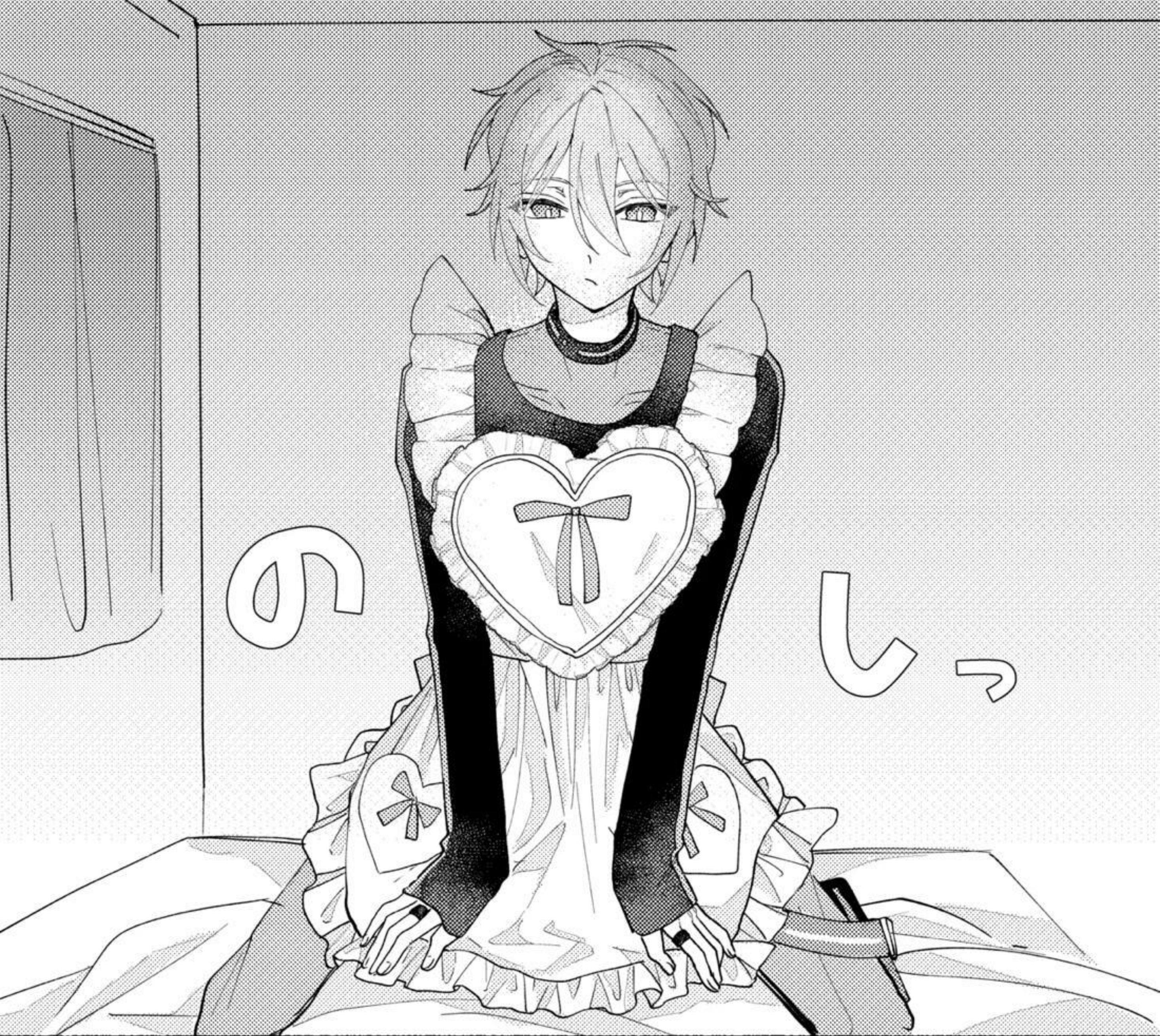




花嫁修行中

アシタロイド

FOR
R18
ADULT ONLY



え……？

※深夜2時



は？

カインのこと
好きなんですよ！



ずばり聞くけど
オーエンちゃん



嫌いだよ
あんなやつ

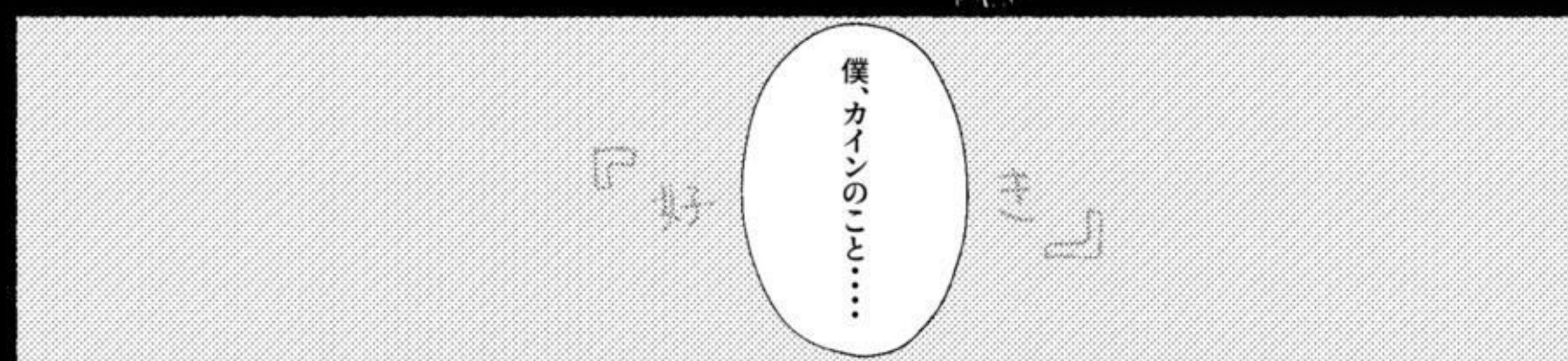
いいや！嘘じゃ！
我らにはお見通しだもん！



この双子の言う通り
僕はカインのことが好きで、
告白しようとした

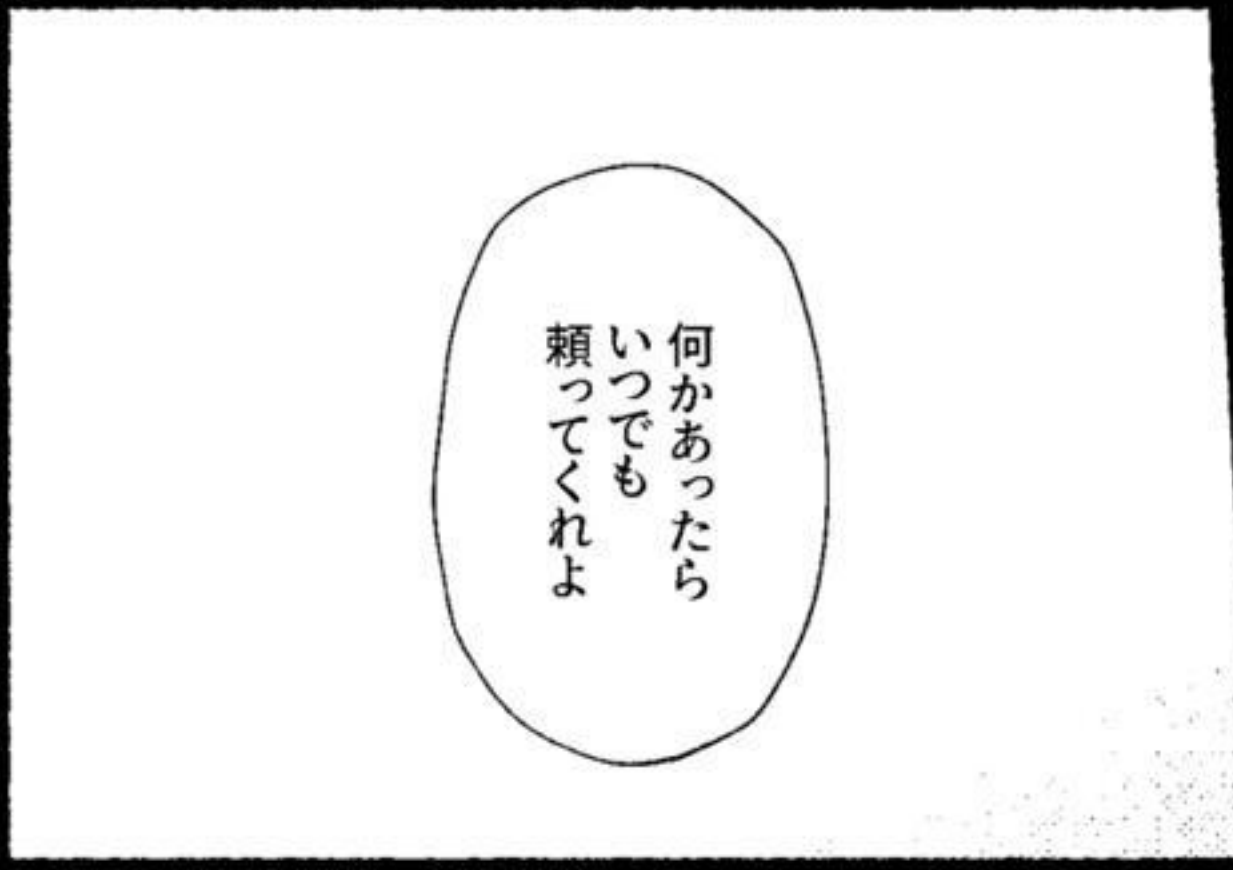


オーエンがカインに
思い切って告白を
しようとした





：お前が何に
悩んでいるのか
俺にはわからないが



何かあったら
いつでも
頼ってくれよ



だって俺たちは
最高の友達だろ？



友達…

キッヤッ



おなかいっぱい
になったからあげる

ポイッ

え、さっきまで
おなかすいたつ
ラボまで送っ

いらない



はあ?! べつ、別に
落ち込んでなんか……!

我らは可愛い可愛い
オーエンちゃんのために
思ってたっておきの策を
考えたのじゃ!!

……策?



まあ落ち込むでないぞ
オーエン

ギョ



そう!

花嫁修業じゃ!!

じゃ

ん





ねえ!!
だって

は?



最新型アシストロイドで
全知全能のオーエンが
まさか人間1人落とせない
なんてのう



相手はただの貧乏な
ワーキングクラスの
シティポリスじゃろ?

全世界のデータを
得ているのであれば
何をしたら良いか
知っておろう

まだあの手この手を
試みてないのに怖気づいて
何も手に入られない
なんてのう?

~~~~~!!  
☆



...僕が出来ない  
わけないだろ

やってやるよ!!

花嫁修業!!





でもそういうことなら  
パパに任せなさい!

なんとって巷で  
大人気のガルシア博士  
だからね!!

よ!! 大人気博士!!  
頼りになる!!



うわ、うざっ

俺の可愛い息子がお嫁に  
行っちゃうのはパパにとって  
さみしいことだけど……!!



かくかく  
しかじか……



ああ、なるほどね



『どこの馬の骨かわからん  
奴に我らの娘は渡さんぞ!!』  
……とかあるじやろ!!

え、それも  
古くないですか?  
大昔のどうも……



フィガロちゃん??

古いよ……



そうだな……

……

フィガロちゃん?

『じはんにする?』  
お風呂にする?』  
それとも私?』

……とか?

Piyo

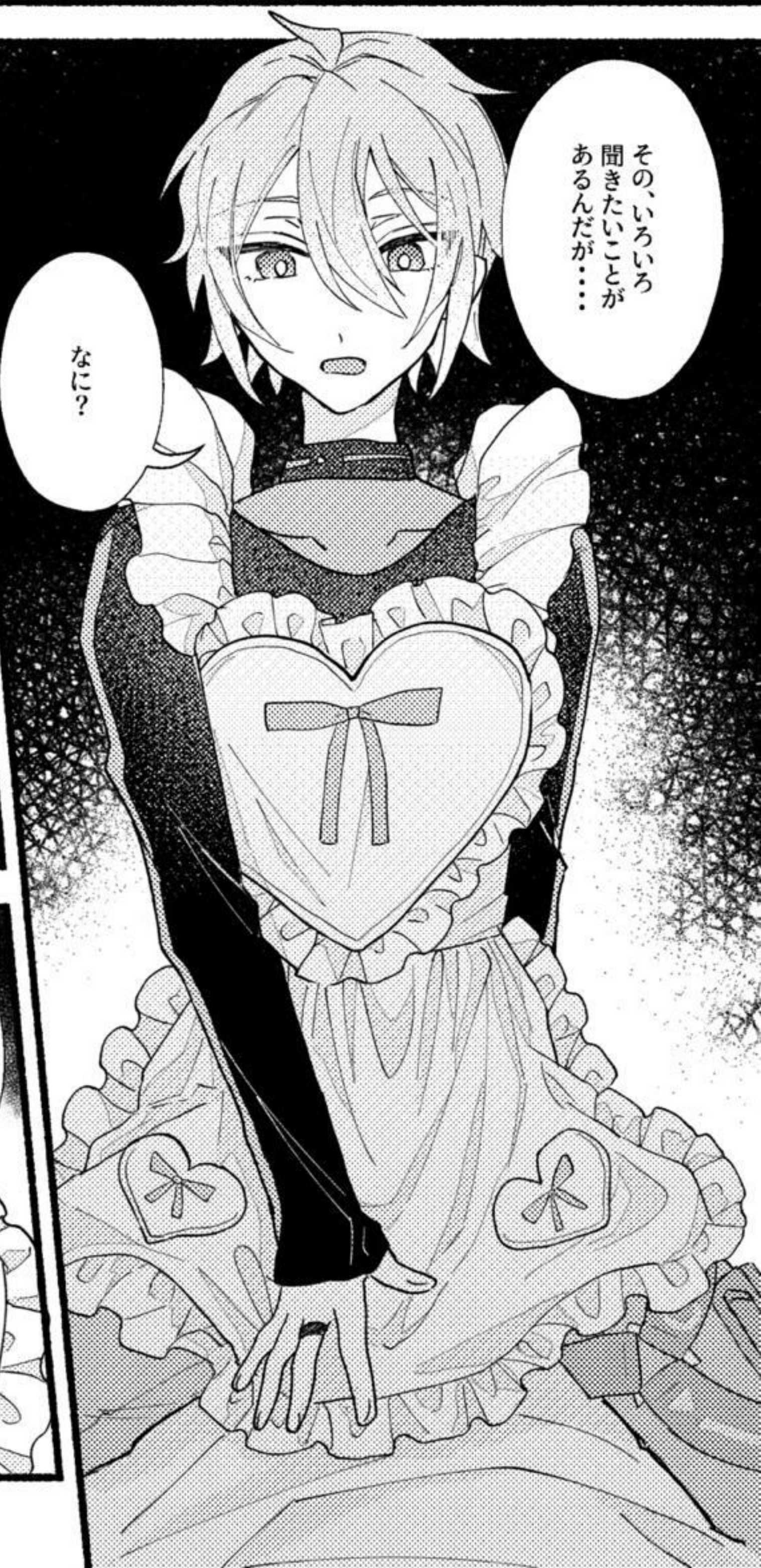
Piyo

Piyo

Piyo



おー！！  
おー！！





ねえカイン



花嫁修業だよ

は、花嫁修業?!  
いつの間にそんな相手……!!



どういふことだ……?



ごはんにする?  
お風呂にする?

……それとも僕?

は？何で  
わかんないんだよ

えっと……  
お風呂とご飯だっけ？  
それならもう済ませたぞ

※深夜2時

残りは『僕』  
なんだが……

その『僕』ってのは

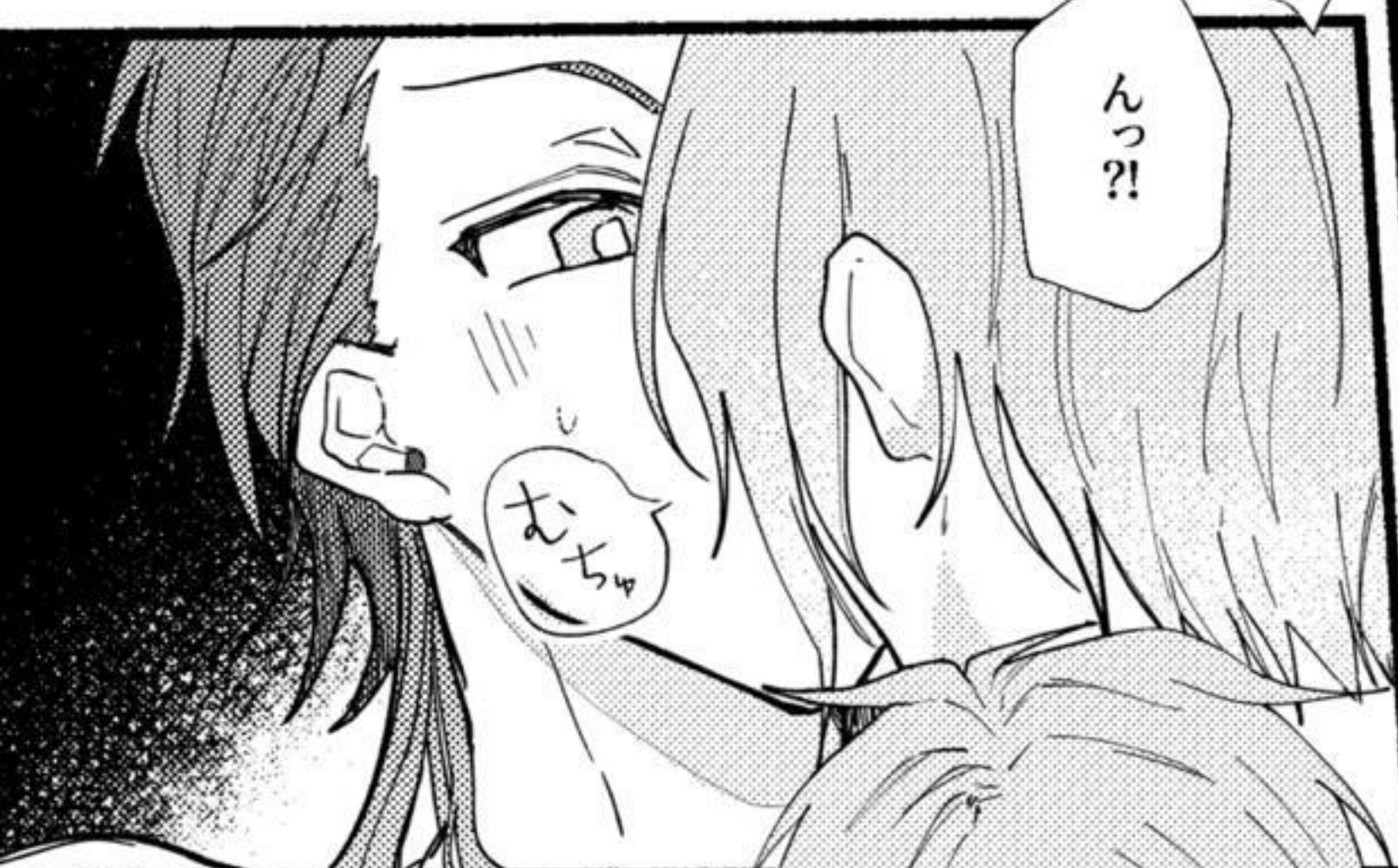
何をするんだ？

それと、俺はその花嫁修業の  
練習相手ってことだよな？

……



まさかその  
『僕』ってやつ……!!



んっ?!

むちゅ



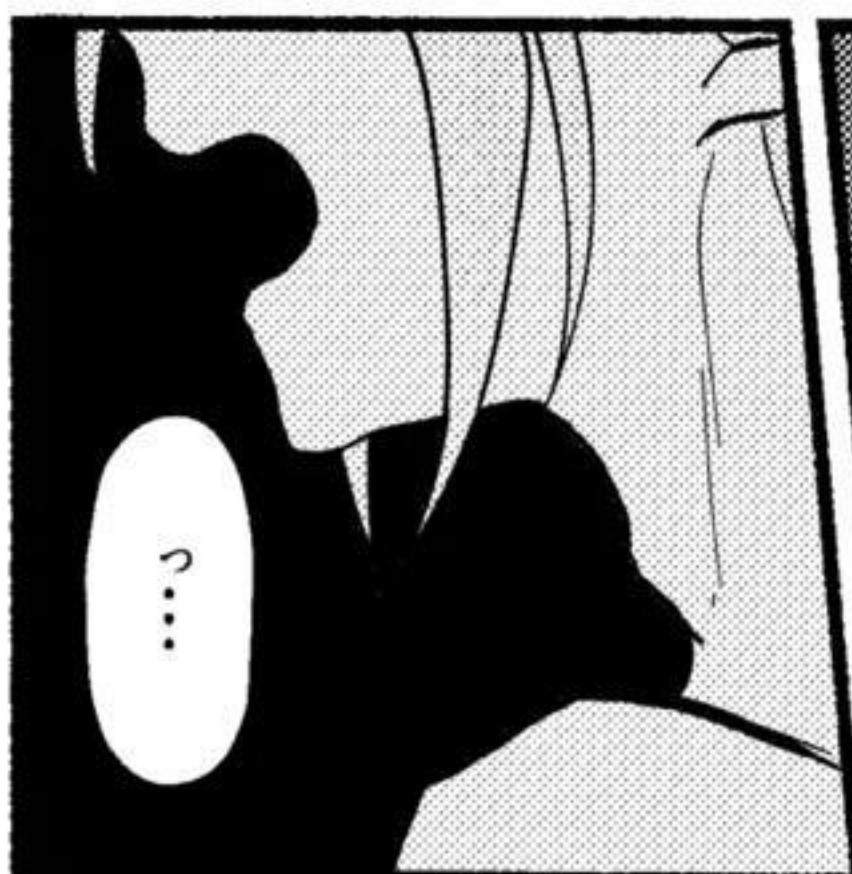
安心しなよ



んっ……!!

たくさん  
修業したから

いっぱい気持ちよく  
してあげる





……たい

え？



ならどうしてなんだ？  
なんで花嫁修業を……

……



僕も特別な存在に  
なってみたい

愛されてみたい



この世界のデータ全てが  
内蔵されていて未体験の  
ことばかりなんだ

アシストロイドのくせに  
こんな人間の真似事を  
するのはおかしい？



この行為は『恋人や夫婦』  
だけでするわけではない

お願いカイン  
僕にもそれを  
体感させて

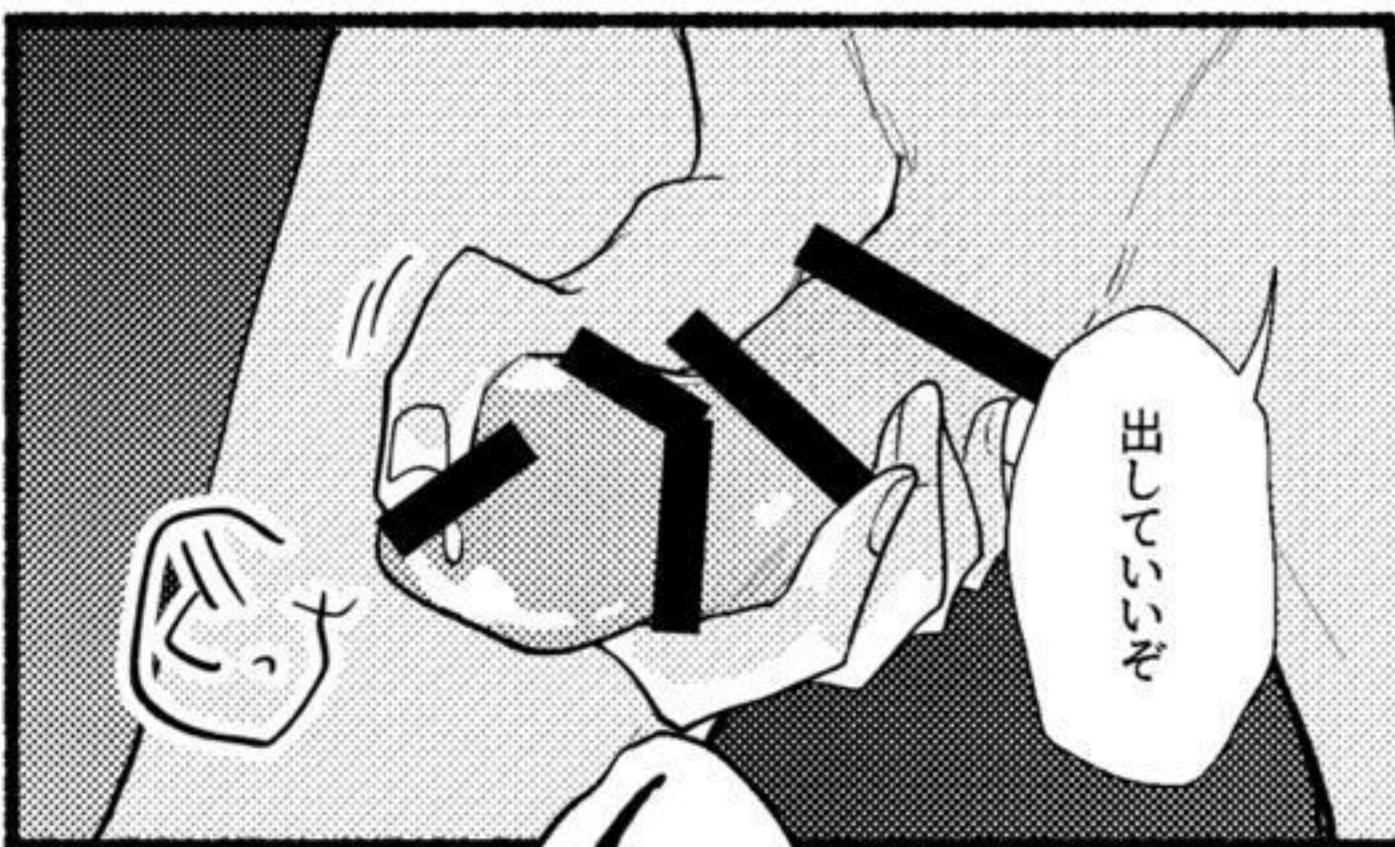
つまりこれはきつと

『セフレ』の関係だ

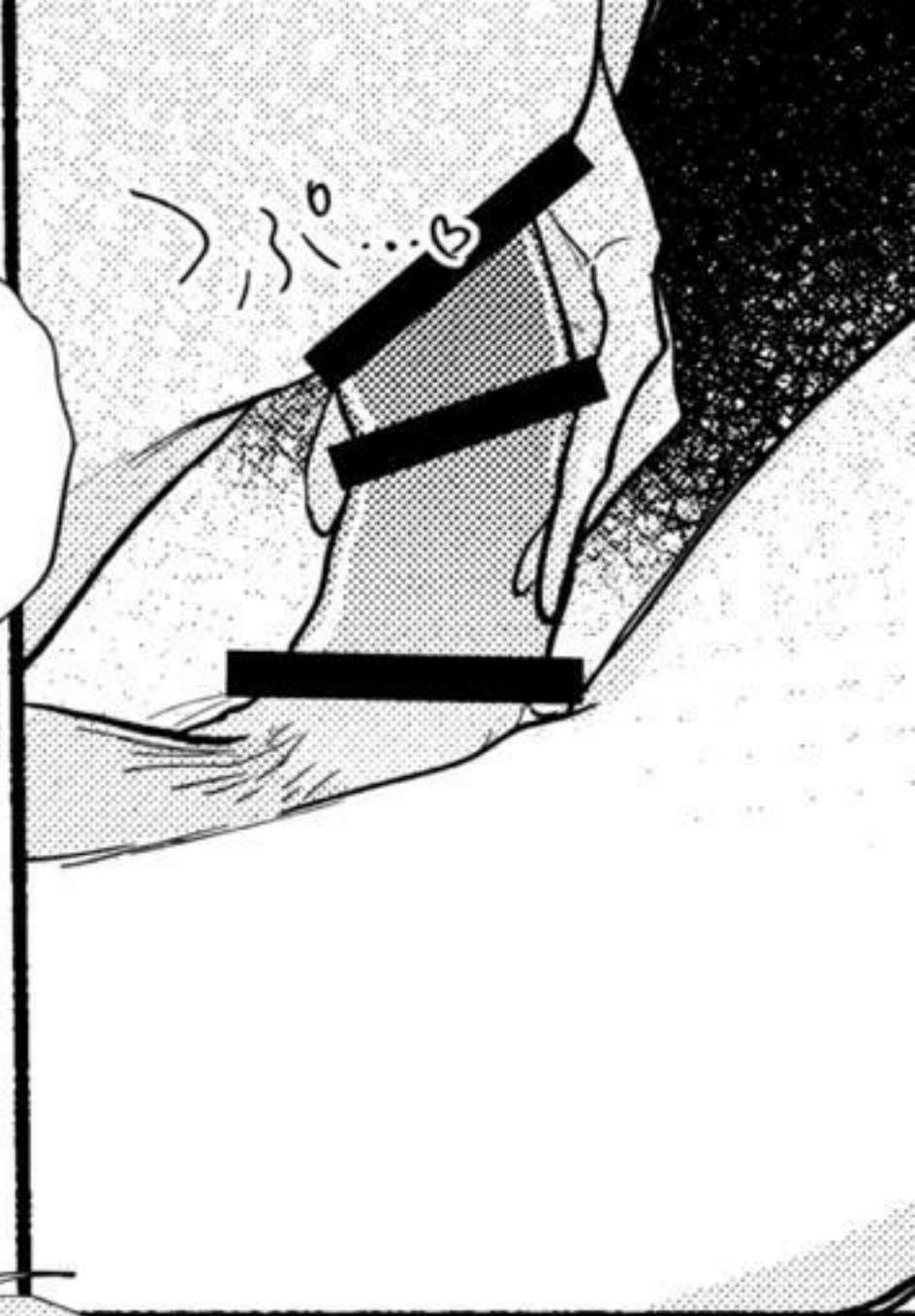
………今回だけだぞ













恋人のように



すっ!



心から、  
好きな人……

だからオーエン  
せめてキスだけは  
お前が心から好きだと  
思う人としてくれ

さっきも言ったが、こういう  
ことは本来恋人同士が行う  
ことなんだ



すまない!!

わっ!











カインのことが好き

…だから

友達とかじゃない…  
ずっと、好きだった

カインのこと考えてたら  
このあたりが苦しくて  
ギュってなって…

カインに僕だけ見てほしかった  
僕だけ特別になってほしかった

なんで  
わかんないんだよ  
馬鹿…

オーエン…



意地悪なこと  
言ってごめんな

なんだろうな  
もしかしたら  
俺は妬いてたの  
かもしれない

こんなに可愛い  
あんたを他の奴に  
見せたくないってさ

お前はずっと心から  
俺のこと好きでいて  
くれていたんだよな

その想いを  
お前の言葉で  
聞けて嬉しいよ

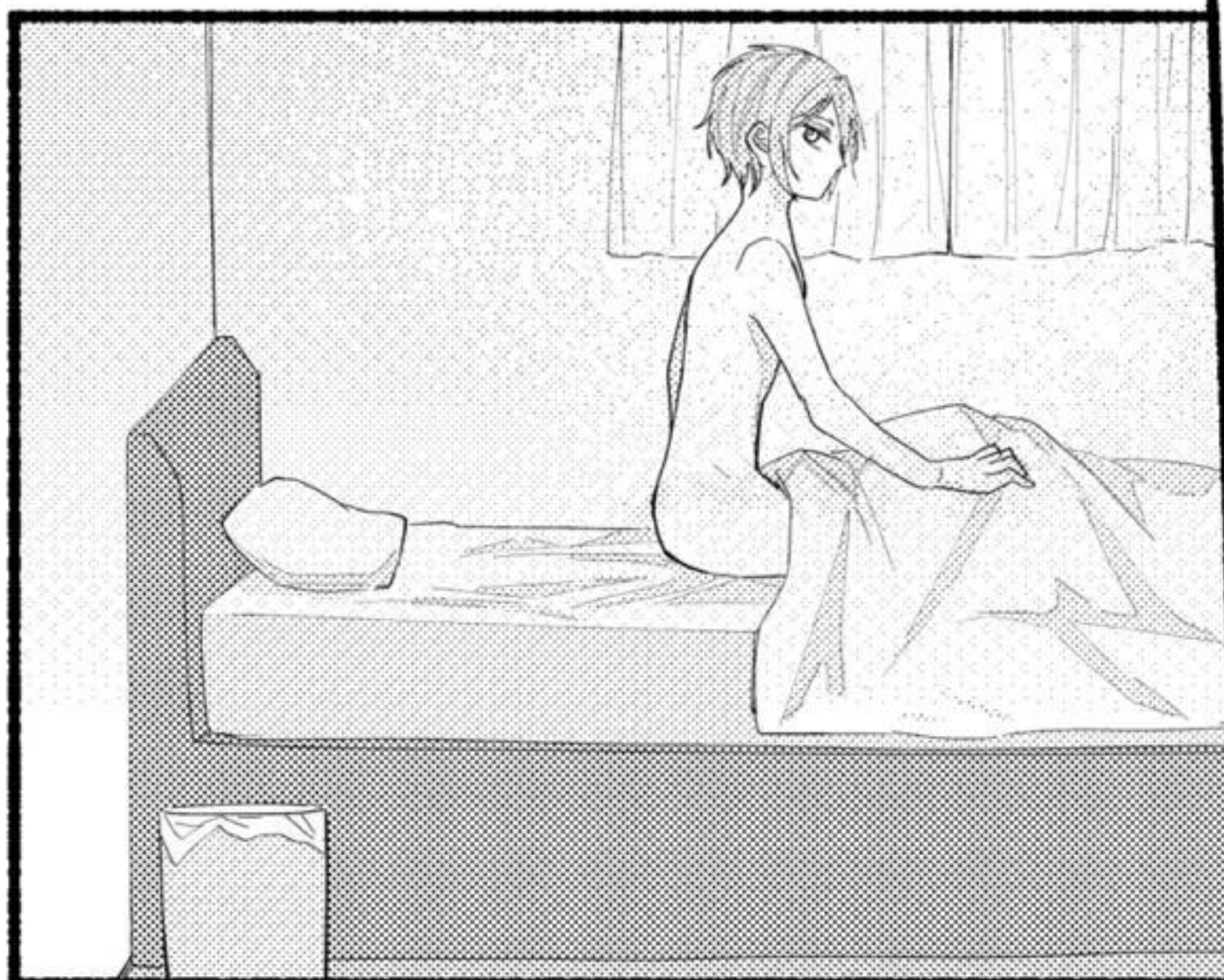
ありがとう  
オーエン

お前の気持ち  
ちゃんと伝わったよ





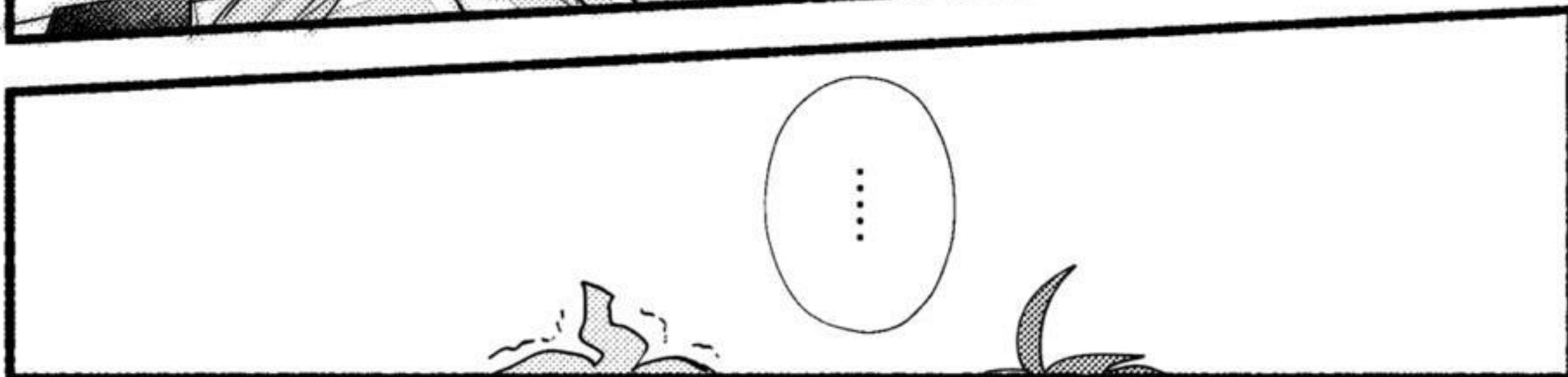








・・・そうだな  
意識してる  
かもしれない



ちょっと感度設定  
いじりすぎたかな  
あはは

じゃな!

うまかったのう!

♡♡♡  
キャッ

♡♡♡  
キャッ